



当



と素材

取り戻す

めの

自主ゼミ

2019

vol.3

*「見当識」⇒ 時間や場所など今自分がおかれている現実をきちんと把握すること。(広辞苑)

「弱いい派」と考える

〈弱さ〉の意味 ③

ゲスト 中島 梓織

(いいへんじ・主宰、劇作家・演出家・歌人・詩人・俳優)

私たちは現在どこにいるのでしょうか？どこから来て、どこへ行こうとしているのでしょうか？様々な言葉が飛び交い、何が真実で何が虚偽なのかわからなくなっている現代、私たちは誰もが自分自身を見失っているのではないのでしょうか。2019年度春の自主ゼミは、演劇ジャーナリストの徳永京子さんが「弱いい派」と名付けた演劇に焦点を当て、毎回「弱いい派」からゲストをお招きし、桃山商事の清田代表と雑談しながら、現代における「弱さ」の意味を考えます。新たな人間関係を構築するための視座を探ることで、見当識を取り戻せればと願っています。**6月のゲスト**は、「いいへんじ」主宰の**中島 梓織さん**です。2017年に『パパ』（シアターグリーン学生芸術祭最優秀賞受賞）、2018年には『つまり』（下北ウェーブ2018選出）、『夏眠』『過眠』でSAF+SHOWCASEに参加、2019年には東京芸術劇場アトリエイーストで『あなたのくつをはく』を上演し、ことばからもれ出る細やかな情態を丁寧に優しく眼差し、抜群の構成力で演劇という形にしてきた中島梓織さんが6月のゲストです。ことばと「弱さ」の関係などを語り合いたいと思います。

6月18日の予習の時間は、オリジナル・キャストによる『夏眠』『過眠』のリーディング公演です。贅沢・Bingo!

 **6月25日(火) 19:00 – 21:00 くらい**

早稲田大学戸山キャンパス 33-438 教室 (4F)

どなたでも！聴講自由！途中参加あり！

予習の時間

2018年の『夏眠』『過眠』！リーディング公演です！演劇好き必見必聴です！

6月18日(火) 19:00から 33-438教室 予約不要！入場無料！どなたでも参加自由！

文芸ジャーナリズム論系・水谷ゼミ主催